

「ダンスの日」の取組みについて



♠ ダンスの日 とは ?

JBDF(日本ボールルームダンス連盟)では、約120年前の明治16年に鹿鳴館が開館した11月29日をダンスの日として2004年に設定しました。

鹿鳴館は、急激な西欧化が進む明治時代の最中、外国からの賓客や外交官を接待するために建てられた社交場で、開館以来毎晩のように舞踏会が開かれ社交ダンスは上流階級の人々にとって身だしなみの一つとして楽しまれていました。

社交ダンスの歴史を紐解くととりわけ鹿鳴館時代のダンスが有名ですが実際には、それ以前に横浜や神戸に住む欧米外交官や貿易商社の家族達の間で、既にダンスが楽しまれていたが、あくまでも限られた世界の人達のものでした。

♠ 一社)神奈川県ボールルームダンス連盟の「ダンスの日」の取組み

ボールルームダンスは、「いつでも、どこでも、いつまでも」楽しめる生涯スポーツです。

公益財団法人 日本ボールルームダンス連盟 (JBDF) は、そんなボールルームダンスの楽しさをもっと多くの方に知っていただくとう「ダンスウィーク・ダンスの日」を提唱しています。

毎年11月29日をはさんだ前後数週間に加盟団体、認定教室による色々なイベントが開催されます。

一般社団法人 神奈川県ボールルームダンス連盟 (KBDF) も、その方針に沿ってボールルームダンス を多くの方に楽しんで貰える「ダンスの日 大舞踏会 in 神奈川」を開催しています。

♠ 2024年の「ダンスの日 事業」の内容

横浜市教育委員会 後援 の事業です



【午前 の 事業】

● ダンスの日 子どもお楽しみ会（4歳～小学生 が対象 / 無料）

パリ・オリンピックでは、アクロバティックなブレイクダンスで日本の選手が大活躍されました。

ですが、どう見ても、誰でも踊れるものとは思えませんよね。

そこで、「誰でも・無理なく・何時までも」楽しめる生涯スポーツの一つ

「ボールルームダンス」を お子さまに知って貰うために企画しました。

- ・9時半に受付を始めます。 9時45分から始め、11時半に終了します。
- ・お子様を対象に、ゲームや音楽に合わせて体を動かして、ボールルームダンスを体験して貰う無料事業です。
- ・ボールルームダンスを知らないお子さん、ボールルームダンスを習っている子さんに参加して楽しんで貰える内容とし、時には一緒に、ある時は別メニューで行います。
- ・今回は、一社) 東部日本ボールルームダンス連盟の先生にご協力を頂き行います。

【午後 の 事業】

● ダンスの日 大舞踏会 in 神奈川（ダンスパーティー / 有料）

「ダンスの日」の趣旨に沿った 一社)神奈川県ボールルームダンス連盟 が贈るダンスパーティーです。

多くの市民の皆様が、一堂に会して楽しいひと時を送って頂く企画です。

- ・チケットは前売り(2000円 消費税込み)限定120枚としました。当日券はありません。
- ・内容は、フリーダンス、ミキシングダンス、トライアルとし、踊る時間を重視しました。
- ・KBDFの10名前後の先生が、役員の先生に加えお相手して頂けます。

◇トライアルは、1st、2nd あります。 各ヒートは、8組で踊って頂きます。

今回は、プロ・アテンダント(KBDF会員の先生)をお相手に、踊って頂きます。

お申込みは事前申込です、詳細は別途ご案内しますが、11月11日(月)より受付開始。

出場料は、1曲 1500円 です。 踊って頂くアテンダントを指名出来ますが

指名料300円が別途必要です。尚、アテンダント名など詳細は、別途ご案内します。

枠に空きがある場合は、当日も受付けます。当日、改めてご案内致します。

1st トライアル(20分)は、ワルツ 2、タンゴ、スロー、ルンバ の 5ヒート

2nd トライアル(20分)は、ワルツ、タンゴ 2、スロー、チャチャチャ の 5ヒート



どうぞ、「ダンスの日 大舞踏会」をお楽しみに !!!

